

# 2020 年度 授業概要

科目名		義肢装具基本工作技術				授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	98回	時間数	195時間 (7単位)	配当学年・時期		義肢装具土科1年	前期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕									
義肢装具を製作するための材料、工具、機械の正しい使い方を習得する。本校の義肢装具製作設備の安全な利用方法を学び、義肢装具製作における危険回避と安全管理をどのように行うかについて学ぶ。									
〔授業全体の内容の概要〕									
実習：採型採寸に始まる義肢装具製作の一連の流れに基づき、各工程の模範実習の見学に続いて学生が作業するという形式とする。採型採寸における石膏及びギプス包帯の使用方法、各種金属加工並びにプラスチックの加工方法を学ぶ。									
講義：義肢装具の名称・分類及び実習で使用する材料の特性や加工上の留意点等を学ぶ。知識の定着のために小テストを隨時実施									
〔講師の実務経験〕									
1991年4月から2012年7月 川村義肢株式会社（大阪府）にて義肢装具の採型適合業務に従事。2012年10月から2014年3月 有限会社 永野義肢（大阪府）にて義肢装具の採型適合業務に従事する。									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
義肢装具製作に必要な機械、工具、材料と正しく使用できる。本校の義肢装具製作施設使用ルールを遵守し、利用できる。義肢装具製作設備に必要な危険回避と安全管理を計画できる。									
回数	講義内容								
1	義肢 自己紹介								
2	講義「義肢とは」								
3	陽性モデル作製								
4	検定1 (PEライト削り)								
5	のりへら作製								
6	小テスト①								
7	検定① (PEライト削り) 続き								
8	検定② (PEライト型紙削り)								
9	差高板作り								
10	PVAバック作製3枚								
11	講義「義肢とは」 続き								
12	検定② (PEライト型紙削り) 続き								
13	PVAバック作製3枚 続き								
14	ソフトインサート1つ目切り出し								
15	ソフトインサート1つ目製作								
16	小テスト②								
17	ソフトインサート1つ目製作								
18	ソフトインサート1つ目完成								
19	ソフトインサート2つ目切り出し								
20	検定③ (プラスチック削り)								
21	講義「義肢とは」 続き								
22	ソフトインサート2つ目製作								
23	ソフトインサート2つ目製作								
24	積層材 (テトロンフェルト・スタッキネット6枚) 製作								
25	積層材 (テトロンフェルト・スタッキネット6枚) 製作								

# 2020 年度 授業概要

# 2020 年度 授業概要

科目名		義肢装具基本工作技術			授業の種類	講義/実習	講師名	
授業回数	98回	時間数	195時間 (7単位)	配当学年・時期	義肢装具士科1年	前期	必修・選択	必修
回数	講義内容							
67	トレース設計・半月曲げ							
68	トレース設計・半月曲げ							
69	トレース設計・半月曲げ							
70	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
71	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
72	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
73	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
74	両側金属支柱付き短下肢装具製作(支柱曲げ)・支柱曲げ練習課題							
75	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
76	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
77	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
78	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
79	両側金属支柱付き短下肢装具製作(あぶみ加工)							
80	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
81	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
82	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
83	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
84	両側金属支柱付き短下肢装具製作(組み立て)							
85	(講義) 石膏およびギプス包帯							
86	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
87	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
88	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
89	包帯練習・足部採型・陽性モデル製作							
90	(講義) 熱可塑性樹脂、その他材料							
91	陽性モデル修正・成形							
92	陽性モデル修正・成形							
93	陽性モデル修正・成形							
94	ベルト取り付け							
95	終講試験（実技）							
96	終講試験（実技）							
97	終講試験（実技）							
98	終講試験（実技）							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
装具学 第4版	加倉井 周一	医歯薬出版
義肢製作マニュアル 第2版	田澤 英二	医歯薬出版

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

筆記試験、義肢実技試験、装具実技試験にて判定。それぞれの試験60%未満の得点率であれば、その試験について再試験を行う。
---